

# 消防かわる版

もういいかい 火を消すまでは まあだだよ



## 消防署からお願い!! 通報は「119」番へ

消防車や救急車が必要な場合、多くの方は119番に通報していると思います。しかし、まれに最寄りの消防署の代表電話に連絡が入ることがあります。このような場合、通報者の方に再度119番通報を依頼しています。これは119番通報することで、いち早く消防車などが出動することができるからです。火災や救急は、一分一秒を争います。緊急の際は、119番をダイヤルするようお願いいたします。

## 東三河消防指令センター

119番の受信は、豊橋市中消防署内に設置した東三河消防指令センターで受信を行っています。

ここでは、消防車や救急車の出動

### 東三河5市の119番通報の流れ



要請の際、少しでも早く現場に到着できるようにさまざまな最新機器が整備されています。今回は、その一部の機器をご紹介します。

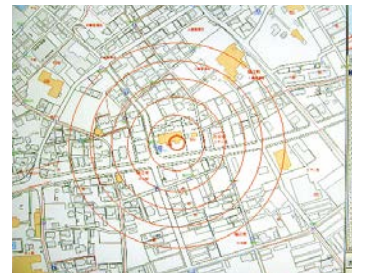
◆119番位置情報通知装置

固定電話や携帯電話からの通報位置を、地図画面上に表示する装置です。これにより、通報者の方に土地勘がなくとも通報場所がある程度特定

定することができ  
ます。(携  
帯電話の  
場合は、  
アンテナ  
の受信状  
況により  
通報場所の情報  
が広範囲となる  
場合があります。)

◆車両動態管理装置

消防車や救急車に備えたGPS機能を使い、現在の車両位置を把握するものです。これにより、通報場所から一番近い出動可能な消防車や救急車を選択し出動指令を行うことができます。



▲119番位置情報通知装置

## 消太、救助はじめました

### ようあつしき ●陽圧式化学防護服

今回の救助資器材は、陽圧式化学防護服をご紹介します。陽圧式化学防護服は、気密性にすぐれた特殊フィルムで作られた、全身タイプの保護具です。空気呼吸器を背負い、その上から着用します。有毒な物質による災害の場合、その物質に隊員が直接接触することなく、

要救助者を安全な場所へ救出する時に使用するものです。

夏の暑い日には防護服の中は、約40度にもなり、大変厳しい環境の中、隊員は活動する事となります。また、この防護服を着用すると、会話がしづらくなるので、隊員はハンドサインやメモ用紙を活用して会話をしています。現場での安全な活動を目指し日々基本訓練を繰り返しています。



▲陽圧式化学防護服